

Vol.28 発行日 2018年 6月 25日

社会福祉法人藍

大阪市平野区平野南 3 - 11 - 35

TEL (06) 6799 - 1065

有限会社 ひらの

大阪市平野区平野西 4 - 7 - 28

TEL (06) 6703 - 1711

発行責任者 保田 八十次

編集 藍サポートネットワーク広報委員会

<http://ai-snet.com>

## 藍サポ通信

### ～明日に向かって～

藍サポ通信～明日に向かって～に掲載されている写真は、本人又は保護者の同意を得て掲載しています。



## 第二 ひらの

### 肉！肉！野菜？

五月十五日(火)狭山市にある、市民ふれあいの里にてバーベキューを行いました。  
天気も良く、最高のバーベキュー日和でした！  
職員と一緒に準備をするグル

ープと遊ぶグループに分かれて行いました。  
事前に、つなぐ会で準備の手伝いを募ったところ、半数ほど自身で考え立候補してくれていました。

準備では、焼き場を作ったり、火を起こしたり、焼きそば作りを手伝ったりとたくさんの方の手伝ってくれていました。  
皆さん美味しそうに食べて満面の笑顔が見れました。

レクリエーションではじゃんけん大会をしました。  
トーナメント形式で行いみんなで和気あいあいと楽しまれました。



# くれよん

## おでかけ

今の季節は暑すぎず、お出掛けには丁度いい季節です。

くれよんでも、近くの公園に行き四つ葉のクローバー探しや、桜のお花見などを楽しみました。

いつもの散歩ではなく、ジュースやお菓子を持って行き、桜を見ながら食べるおやつの間はとても嬉しそうで、美味しそうに食べていました。

「花より団子」になっている子どもの姿も多かったです



が・・・

これから暑くなってきましたが、体調管理に気を付けながら、また、おでかけ出来たらなおもっています！

## 招待行事

第二ひらのから招待状をもらい、遊びにいかせてもらいました。

三階では、手作りクッキーやジュースを振る舞ってもらい「美味しい！」と嬉しそうに食べていました。

職員も一緒に食べさせてもらいましたが、「本当に手作り？」と思う程美味しかったです！

そして店員役の利用者さんの気配りも素晴らしくて本当のお店のようでした。

一階ではボーリングや的あてのゲーム、紙漉きの体験をさせてもらい、とても楽しんでいました。

今後事業所間での交流など増やしていけたらと思います。

# ヘルパー日誌

寒かった季節も終わり、過ごしやすい季節になってきました。

気候が良くなると、支援で行ける場所も増えるので、利用者さんとやりたい事や行きたい場所を話し合うのがとても楽しいです。

利用者さんとの話し合いの中で「お友達を誘って一緒に遊びに行きたい」という要望がありました。

日中活動の場で親しいお友達がいって、その人と一緒に余暇を過ごしたいと思うのは当たり前のことです。ね。

一人のマンツーマンが基本です。なので、一人のヘルパーが複数の利用者さんを支援することはできません。でも、二人のヘルパーと二人の利用者さんのグループを作ること、行きたい人とお出掛けすることが出来ます。二人より四人の方が楽しいのはもちろんですが、今まで出来なかったことが出来るようになりました。

例えば、野球や卓球は二人だとなかなか大変ですが、四人だととてもスムーズです

逆に、一人だで行きたい場所に行くのは簡単ですが、四人だで行きたい場所が違えばしっかりと話し合う必要があります。

す。

一見大変な事のように思えますが、話し合う事がコミュニケーションのきっかけにもなりますし、お友達のいつも行っている所に行ってみると意外と楽しかったり、いつも行っている場所にお友達を連れて行ってみるといつもより楽しかったり、それがきっかけで行き先の選択肢が広がる事もありました。

実際に取り組んでみて、グループ活動には良いところがたくさんあると思います。

利用者さんからの要望があれば、今後も積極的に取り組んでいきたいと思えます。



線路は続くよ  
どこまでも

放課後等デイサービスを利用して  
している児童のほとんどは高  
校を卒業すると同時にデイサ  
ービスの利用も終わって、進路  
先での新しい生活を迎えるこ  
とになります。

今回は、放課後等デイサービ  
スくれよんを利用していた児  
童（以下、ご本人）のその後の  
生活について取材してきました。

（問）生活介護の事業所を利  
用してみても率直な感想をお  
聞かせください。

（ご本人）作業所スタッフや仲  
間のみんなと楽しく過ごして  
います。月曜日の朝に行く、休  
日の出来事を発表する時間は  
話をききながらみんなと笑い  
あえるので楽しいです。

（問）生活介護でどんなこと  
に取り組んでいますか？

（ご本人）朝礼やラジオ体操  
から始まり、仲間とテープ貼

りの作業をしています。  
また、カラオケ大会や、畑仕  
事をすることもあります。

この間は社会見学にでかける  
にあたってのしおり作りを担  
当しました。

スタッフの方と一緒にパソコン  
を使いながら作ることで  
きました。

（問）ご家族からみて生活介  
護を利用するようになったご  
本人の変化を感じますか？

（母）生活介護に通うようにな  
り、朝から時間を気にして身  
支度し、その日の予定を確認す  
る様子がみられるようになり  
ました。

また、帰宅すると作業を頑張  
ってきたことや、楽しかった活  
動のことなどを少し自慢げな  
顔で伝えてくれています。

あと、私に対してもやさしく  
なったところがあって、休んで  
くださいと言ってくれること  
もあるんです。

（問）今後について思うこと  
や、進路に悩んでいるご家族の  
方へのアドバイスはありますか？

（母）進路のことを考え始め  
る時期は、学校生活や放課後  
等デイサービスで過ごす楽し  
い毎日がなくなってしまうと  
思うと、社会に出てから笑顔  
で過ごしていけるのかと不安  
と焦りばかりでした。

でも、気持ちを切り替えて、  
卒業まで前に進むしかない  
と思えたので事業所見学や体験  
実習など積極的に行動するよ  
うにしました。

（母）たくさんのお友達との関  
わりのなかで経験したことや、  
学んできたことが現在の子ど  
もの自信となっており、社会に  
でてからの成長にも大きく繋  
がっていると毎日感じていま  
す。

まだまだ未熟なので、社会で  
学ぶことや失敗することも  
多々あると思います。

これから先もたくさんの方々  
にお世話になりながらいざれ  
は巣立っていくであろうわが  
子を、母も笑顔で応援したい  
と思っています。

（問）ご本人は、これから生  
活介護で頑張っていきたいこ

はありますか？

（ご本人）ラジオ体操第一がで  
きるように頑張ります。

また、毎日仕事を頑張ってコン  
ビニでお菓子やジュースを買  
いたいです。

後、ヘルパーさんと出かけて難  
波のゲームセンターにも行き  
たいです。

活  
動

第二ひらので、お箸入れ・レジ  
ンキーホルダー・ビーズブレス  
レットなど自社製品として作  
っています。

今後はフリーマーケットなど  
に行き自分たちで販売なども

出来たらと思っています。

自分達で作った商品がお金  
に代わる事で達成感や喜びに  
なればと思います取り組んでい  
ます。

是非、プレゼントとしてもご  
購入できますので、第二ひら  
の（生活介護）までご連絡く  
ださい。 ☎ 06-6796-8611



# ひらの

## 活動ランキング

これまでの季刊誌で、グループ活動(なかま会、木工、キャンドル作り、買い出しなど)を紹介してきました。

そこで、どの活動が利用者さんに人気があるのか、グループ活動、作業など、現在取り組んでいる二十個の活動からなかま会でアンケートを取ってみました。

### 一位 みかんちぎり



・みかんをちぎる感覚が楽しいから。

・みかんが美味しそうだから。

### 二位 木工活動



・木を削ったり、やすりをかけるのが楽しいから。

・自分たちで作っているのが、やりがいがあったてよい。

### 三位 ストレッチ

・マットの上でゆっくり体を伸ばせるから。

・なかなか体を動かす機会がないので、活動出来て嬉しい。



## 寄贈



近隣にお住いの地域の方から寄贈でクリアファイルやメモ帳、ボールペンのなどを頂きました。

以前から幾度となく寄付して頂き、くれよんでは夏祭りの景品として使わせて頂きました。

「リスカルかわいい」と子どもたちに人気でした！

また、各事業所でイベントなどの景品として使わせて頂きます。

ありがとうございました！

## 編集後記

このたび季刊誌の編集を担当させて頂きました、西村です。

今回からレイアウトを新聞風に変更してみましたかどうかでしょうか？

「こんな事を載せて欲しい」や「こんな事が知りたい」などのご意見、ご要望をお待ちしています。

今後もより良い季刊誌を作っていきたいと思っておりますので、よろしくお願い致します。

広報委員 西村

「障がい」の記載について、藍サポ通信～明日に向かって～では「障がい」の記載方法を明確にするため、法律や公的に記載されているものを除いて「障がい」とひらがなで記載しています。法律名称や公的に漢字で記載されているものについては「ひらがなに変換せずに」そのまま記載しています。

ホームページでは藍サポートネットワークの様々な情報提供をしています。当季刊誌もカラーでご覧いただくことが出来ます。また、季刊誌に掲載する事のできなかった記事・情報についても順次ホームページに掲載していきますので、是非ご活用下さい。http:// ai-snet.com または Google 「藍サポートネットワーク」で検索